

討議資料

# 県議会報告



## 政治とカネ



### 背景や問題点

政治とカネをめぐる問題は、私たち地方政治とも無縁ではありません。そこで、県政における政治資金のあり方について質しました。

### 質問

政経資金パーティーについて、過去3年間の開催回数と収入額を明らかにして下さい。岸田首相と同様に知事も在任中はやらないのですか。

2月定例会(2月27日~3月15日)では、一般会計予算、自転車の安全で適正な利用促進条例など83議案が可決されました。中間貯蔵施設建設反対などを求める6件の請願は不採択でした。私は一般質問で、人口減少対策、政治とカネ、基地問題、中間貯蔵施設、高森みどり中学校の廃止をとりあげました。主なやりとりをご紹介します。詳細は井原すがこのホームページとブログでご覧下さい。

### 答弁

パーティーは合計20回、収入総額約1億9千万円。自民党県連は毎年開催し、収入額は1回約5千万円です。(知事)私は、平成29年に5回開催し収入額は約3千5百万円です。現時点では今後の予定はありません。

### 質問

収支報告書について、高額な遊興費まで政治資金として認められるのですか。使途不明で訴訟に基き公務員には違

### 答弁

政治資金の使用の制限や基準はありません。使途不明と記載されていても受理します。選挙管理員会は形式的な審査を行うだけで、内容まで確認する権限がなく、告発はやりようがありません。

### 質問

自民党県連から毎年政治活動費として県議会議員に数十万円、年により特定の議員に1千万円以上が支給されているが、国税庁「確定申告の手引」にいう「雑所得」の収入金額として確定申告し、政治活動の費用を控除した差額の納税義務があるのではないですか。

### 答弁

所得税の納税義務は国が適切に判断します。そして、県民税は確定申



のコメント

告の際の所得金額に応じて課税されます。

地方政治にも不透明なお金の流れがあることを知り驚きました。この際、政治資金パーティーの禁止、収支報告書への適正な記載、確定申告などを行うべきです。

第18回

## すがこと話そう!

日時 2024年5月11日(土)  
場所 岩国市民文化会館 第2研修室  
午前10時から12時  
広中英明市議参加



# 米兵犯罪等

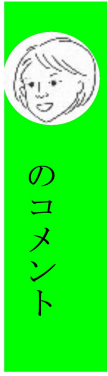
**背景や問題点**  
岩国基地の機能強化に伴い、最近、米兵による犯罪や事故が増加しており、県警察にその対策を質しました。

## 質問

最近の犯罪件数を教えて下さい。犯罪や事故の現場で日米の警察が鉢合わせをした場合には、事情聴取や身柄確保などどちらの捜査権が優先するのですか。

## 答弁

令和3年10件、4年17件、昨年14件です。日米の裁判権が競合する犯罪は、双方が捜査を行うことができますが、現場での被疑者の逮捕は米側が行うこととなります。



のコメント

基地の外なのに日本の警

察が逮捕できないというのは、理解できません。米兵の車には近づかないよう注意するしかないのでしょうか。



## 中間貯蔵施設

### 背景や問題点

いまだに県の姿勢があまりで県民の不安が高まっているので、改めて知事の考えを聞きました。

## 質問

知事は記者会見で「上関原発がありながら中間貯蔵施設の燃料を受け入れる例は全国にない」と負担である」と反対の建設には反対というのですか。

## 答弁

知事の発言は、一つの町に原発と中間貯蔵施設ができて一般的に様々な不安感や負担感が生まれるのではないかと認識を示したもので、何らかの判断をしているものではない。調査段階ではありませ



のコメント

知事が踏み込んだ発言をし、部長がそれを軌道修正する、どちらを信じていいのかわかりません。1日も早く、知事の明確な判断を示すべきです。

## TOPIC

### 学校再編

教育委員会は、知事部局から独立して教育行政を行うことになっていますが、最近、その独立性が揺らいているように感じます。今回も一般質問で取り上げましたが、高森みどり中学校を廃止する合理的理由はありません。

また、久賀高校の統合、福祉科の廃止などが失敗し定員割れが続く周防大島高校を突然県立大学付属高校にするという不自然な構想。いずれも、政治の影響を強く受け、地元の声に耳を貸そうとしない頑な姿勢ばかりが目立ちます。犠牲になる子供たちがかわいそうです。

## 傍聴席

### 再質問をしない議員ばかり

三寒四温で寒さの残る3月初め、久しぶりに県議会の傍聴に出掛けてきました。井原議員の一般質問が午前10時30分頃から始まると聞き、これまで他の議員の質問を聞いたことがなかったので、その前の議員の質問も聞いてみようと思いの10時前に県庁に到着しました。

井原議員は、政治とカネ、中間貯蔵、基地、学校再編などについて県の姿勢を質しましたが、どれもはっきりとした答弁が得られず、再質問・再々質問をして詰め寄っていました。この様子が夕方のニュースや新聞でも大きく報道され、後日知人に議場の様子などを話しました。

本会議での質問では、ほとんどの議員が原稿を読むだけで、二度三度と再質問に立つことがないということを知り、驚きと落胆を覚えました。

(40歳代女性)

### 井原すかご後援会事務所

郵便 740-0017  
住所 岩国市今津町 4-11-20  
コーポビル本 1階  
電話 0827-21-9808

お気軽にお立ち寄り下さい